



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月30日

上場会社名 いちよし証券株式会社
 コード番号 8624 URL <https://www.ichiyoshi.co.jp>
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 小林 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 財務・企画担当 (氏名) 山崎 昇一
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-4346-4526

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,951	17.5	12,777	19.4	588		560		691	
2019年3月期第3四半期	16,917	14.3	15,860	15.2	2,305	56.0	2,471	53.7	1,849	48.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 648百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 1,591百万円 (58.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	16.69	
2019年3月期第3四半期	43.23	43.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	50,087	32,226	64.2
2019年3月期	48,544	34,718	71.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 32,147百万円 2019年3月期 34,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.00		17.00	34.00
2020年3月期		16.00			

(注) 2020年3月期の期末配当予想につきましては、業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

3. 2020年3月期の投資者が通期業績を見通す際に有用と思われる情報(2019年4月1日～2020年3月31日)

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は、証券市場の変動に大きな影響を受ける状況にあり、その業績予想を行うことは困難であるため記載しておりません。それに代えて四半期毎の決算速報値を開示しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	42,431,386 株	2019年3月期	44,431,386 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,136,008 株	2019年3月期	2,635,963 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	41,407,917 株	2019年3月期3Q	42,769,874 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は「3.2020年3月期の投資者が通期業績を見通す際に有用と思われる情報」に記載した理由により、配当予想額についての記載を行っていません。

添付資料の目次

1 . 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 4
2 . 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書		
第3四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書		
第3四半期連結累計期間	P. 9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.10
(継続企業の前提に関する注記)		
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)		
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)		
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)		
3 . 補足情報	P.11
<u>2020年3月期 第3四半期連結業績報告</u>		
(1) 受入手数料	P.11
(2) トレーディング損益	P.11
(3) 連結損益計算書四半期推移	P.12
<u>2020年3月期 第3四半期個別業績報告</u>		
(1) 株券売買高(先物取引を除く)	P.13
(2) 引受け・募集・売出しの取扱高	P.13
(3) 自己資本規制比率	P.13
(4) 役職員数	P.13

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(以下、当期)の日本経済は、輸出に弱さがみられ、企業の生産活動にも停滞が感じられました。一方、設備投資は増勢を維持し、自然災害や消費税率の引き上げの影響を受けながらも雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費は底堅く推移しました。また、世界経済は米中貿易協議をめぐる不透明感が高まりましたが、各国の緩和的な金融政策が成長を下支えしました。

日本の株式市場では、米中貿易協議の進展期待や中国の経済指標の改善を背景に日経平均株価が4月24日に2万2,362円まで上昇しました。しかし、その後、米中対立の激化や米国による中国通信機器大手への輸出禁止措置などからリスク回避の円高が進み、日経平均株価も下落に転じるなど、一進一退のレンジ相場が続きました。8月には米政権による対中制裁関税第4弾の発動表明もあり、日経平均株価は一時2万110円まで軟化しましたが、9月には世界的な半導体市場の底入れ期待が高まり、日経平均株価は4カ月ぶりに節目である2万2,000円台を回復し、その後も調整を入れながら年末に向けて上昇しました。欧州中央銀行(ECB)が9月12日に量的緩和の再開を決め、米連邦準備理事会(FRB)による10月までの3会合連続の利下げによる緩和的な金融環境や円安が進行したことも追い風となりました。海外投資家が買い姿勢を強めるなど良好な需給要因のもとで、12月には米中両国が貿易交渉の第1段階の合意に達し、さらに英国の下院総選挙で与党・保守党が過半数の議席を獲得するなど好材料が重なりました。日経平均株価は1年2カ月ぶりの水準となる2万4,000円台を一時回復しましたが、年末を控えた利益の確定売りもあり日経平均株価は2万3,656円で当期末を迎えました。

外国為替市場では、株高の流れを受け4月24日に1ドル=112円台を付けましたが、米中対立の長期化観測や米国における逆イールド発生によるリスク回避の円買いで一時104円台半ばまで円高ドル安が進みました。しかし、その後は円安ドル高に転じ当期末は1ドル=108円台半ばまでドルが買い戻されました。

一方、日本の新興株式市場では、日経ジャスダック平均株価は8月安値から上昇に転じ、3,837円と年初来高値で期末を迎え、東証マザーズ指数は調整色が強い中、当期末は897で終わりました。

当期における東証一部市場の一日平均売買代金は前年同期比16.8%減の2兆4,321億円、マザーズ市場の一日平均売買代金は同1.7%増の947億円、ジャスダック市場の一日平均売買代金は同27.7%減の445億円となりました。

当社は、このような環境下、株式につきましては、低金利環境の下で安定性と配当に注目した資産株のご提案に加え、当社グループの強みであるリサーチ力を生かした中小型成長企業への投資のご提案をするなど、お客様のニーズにお応えする施策を引き続き実行して参りました。

いちよしファンドラップ「ドリーム・コレクション(愛称:ドリコレ)」につきましては、お客様の保守的な資産の中長期運用商品としてのニーズが広がっており、当期末の残高は1,220億円(前年同期末比15.8%増)となりました。

投資信託につきましては、国内の複数の資産に分散投資するファンドや世界の好配当利回り株に投資するファンド、REIT(不動産投資信託)や国内外の中小型株式ファンド、地域金融機関向けの私募投資信託(プロ私募)など、お客様のニーズに即したご提案を行って参りました。

グループのいちよしアセットマネジメントにおきましては、投資信託の基準価額は回復基調となりましたが、一方、利益確定の解約等による影響もあり、当期末の運用資産残高は前年同期末から微増の3,422億円となりました。

以上の結果、預り残高の増加等によりファンドラップに係るフィー等の手数料が増加しましたが、一方、マーケット環境の悪化に伴い株券の委託手数料及び受益証券の募集手数料が減少したことにより、当社グループの営業収益が減少となり、純営業収益は127億77百万円(前年同期比19.4%減)

となりました。また、本社移転費用等の一時費用が発生したものの販売費・一般管理費は 133 億 65 百万円(同 1.4%減)となり、差し引き営業損失は 5 億 88 百万円となりました。

内訳につきましては以下のとおりです。

受入手数料

受入手数料の合計は 124 億 92 百万円(前年同期比 19.1%減)となりました。

〔委託手数料〕

株券の委託手数料は 35 億 62 百万円(前年同期比 38.3%減)となりました。

このうち、中小型株式(東証二部市場、ジャスダック、マザーズ)の委託手数料は 6 億 88 百万円(同 41.8%減)となり、株券委託手数料に占める中小型株式の割合は 19.3%となりました。

〔引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料〕

発行市場では、主幹事 1 社を含む新規公開企業は 22 社(前年同期は主幹事 1 社を含む新規公開企業 26 社)の幹事・引受シンジケート団に加入いたしました。また、既公開企業に係る公募・売出しは 5 社(前年同期は 3 社)の幹事・引受シンジケート団に加入いたしました。

この結果、引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料の合計は 1 億 97 百万円(前年同期比 3.7%減)となりました。

当期末における累計引受社数は、1,106 社(主幹事 54 社)となりました。

〔募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料〕

投資信託に係る手数料が 29 億 33 百万円(前年同期比 10.0%減)となり、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料の合計は 30 億 15 百万円(同 10.8%減)となりました。

〔その他の受入手数料〕

その他の受入手数料は、当社の受益証券残高に係る信託報酬が 29 億 22 百万円(前年同期比 8.6%減)、いちよしアセットマネジメントの運用に係る信託報酬が 10 億 78 百万円(同 7.6%減)となり、これに当社のファンドラップに係るフィー等 11 億 19 百万円(同 23.1%増)、アンバンドリング手数料、保険取扱手数料及び公開支援に伴う手数料等を加え、合計 56 億 18 百万円(同 4.7%減)となりました。

トレーディング損益

株券等のトレーディング損益は、11 百万円(前年同期比 34.2%減)の利益となりました。

債券・為替等のトレーディング損益は、44 百万円(前年同期比 35.7%減)の利益となりました。その結果、トレーディング損益合計は 56 百万円(同 35.4%減)の利益となりました。

金融収支

金融収益は、信用取引貸付金の減少により 2 億 25 百万円(前年同期比 14.8%減)、金融費用は、99 百万円(同 166.5%増)となり、差し引き金融収支は 1 億 26 百万円(同 44.4%減)となりました。

以上の結果、当期の純営業収益は 127 億 77 百万円(前年同期比 19.4%減)となりました。

販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、店舗移転(本社・支店)にかかる一時費用等により不動産関係費が増加した一方、人件費等の減少により 133 億 65 百万円(前年同期比 1.4%減)となりました。

営業外損益

営業外収益は、受取保険金及び配当金 51 百万円等で 1 億 8 百万円、営業外費用は、貸倒引当金繰入額 75 百万円等で 80 百万円となり、差し引き 27 百万円の利益となりました。

以上の結果、当期の経常損失は 5 億 60 百万円となりました。

特別損益

投資有価証券売却益等で 69 百万円の利益となりました。

これらにより、税金等調整前四半期純損失は 4 億 91 百万円となりました。これに法人税、住民税及び事業税 2 億 54 百万円及び法人税等調整額 65 百万円等を加減算した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は 6 億 91 百万円となりました。

なお、当期末の預り資産は、1 兆 8,823 億円（前期末比 5.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

〔資産〕

前期末に比べて 15 億 43 百万円（3.2%）増加し、500 億 87 百万円となりました。これは、信用取引資産が 44 億 52 百万円、未収還付法人税等が 9 億 92 百万円減少したものの、現金・預金が 64 億 94 百万円、店舗移転（本社・支店）に伴い有形固定資産が 5 億 78 百万円増加したこと等によるものです。

〔負債〕

前期末に比べて 40 億 35 百万円（29.2%）増加し、178 億 61 百万円となりました。これは信用取引負債が 11 億 77 百万円、預り金が 40 億 5 百万円増加したこと等によるものです。

〔純資産〕

前期末に比べて 24 億 92 百万円（7.2%）減少し、322 億 26 百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失 6 億 91 百万円及び配当金の支払い 13 億 71 百万円、自己株式の取得 3 億 87 百万円による支出により減少したこと等によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	15,071	21,566
預託金	6,223	5,989
トレーディング商品	166	158
商品有価証券等	166	158
約定見返勘定	-	0
信用取引資産	15,841	11,388
信用取引貸付金	15,471	10,735
信用取引借証券担保金	370	653
有価証券担保貸付金	6	-
借入有価証券担保金	6	-
立替金	34	12
募集等払込金	2,296	2,254
有価証券等引渡未了勘定	6	-
短期貸付金	8	8
未収還付法人税等	992	-
未収収益	1,722	1,658
その他の流動資産	341	275
貸倒引当金	△3	△2
流動資産計	42,709	43,309
固定資産		
有形固定資産	2,691	3,270
建物	755	1,066
器具備品	581	798
土地	1,339	1,339
リース資産(純額)	15	11
建設仮勘定	-	54
無形固定資産	487	757
ソフトウェア	485	455
ソフトウェア仮勘定	-	300
その他	2	2
投資その他の資産	2,655	2,750
投資有価証券	1,200	1,260
長期貸付金	36	31
長期差入保証金	1,016	967
退職給付に係る資産	108	129
繰延税金資産	286	354
その他	17	92
貸倒引当金	△9	△84
固定資産計	5,835	6,778
資産合計	48,544	50,087

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	0	0
デリバティブ取引	0	0
約定見返勘定	0	-
信用取引負債	2,973	4,150
信用取引借入金	2,441	3,211
信用取引貸証券受入金	531	938
有価証券担保借入金	599	215
有価証券貸借取引受入金	599	215
預り金	6,592	10,598
受入保証金	1,024	837
短期借入金	210	210
リース債務	4	4
未払法人税等	228	41
賞与引当金	632	320
その他の流動負債	1,117	1,066
流動負債計	13,383	17,444
固定負債		
長期借入金	184	150
リース債務	10	6
再評価に係る繰延税金負債	7	7
その他の固定負債	27	39
固定負債計	230	204
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	211	211
特別法上の準備金計	211	211
負債合計	13,825	17,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,577	14,577
資本剰余金	8,669	6,907
利益剰余金	14,726	12,664
自己株式	△2,342	△988
株主資本合計	35,631	33,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	54
土地再評価差額金	△1,125	△1,125
退職給付に係る調整累計額	79	58
その他の包括利益累計額合計	△1,044	△1,012
新株予約権	78	78
非支配株主持分	52	-
純資産合計	34,718	32,226
負債・純資産合計	48,544	50,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業収益		
受入手数料	15,435	12,492
トレーディング損益	86	56
金融収益	264	225
その他の営業収益	1,130	1,176
営業収益計	16,917	13,951
金融費用	37	99
その他の営業費用	1,020	1,074
純営業収益	15,860	12,777
販売費・一般管理費		
取引関係費	1,379	1,463
人件費	7,609	7,147
不動産関係費	1,647	1,948
事務費	1,780	1,701
減価償却費	380	398
租税公課	230	195
その他	527	511
販売費・一般管理費計	13,554	13,365
営業利益又は営業損失(△)	2,305	△588
営業外収益		
投資有価証券配当金	22	20
投資事業組合運用益	10	5
受取保険金及び配当金	119	51
その他	19	30
営業外収益計	172	108
営業外費用		
投資事業組合運用損	2	4
リース解約損	3	0
貸倒引当金繰入額	-	75
その他	1	0
営業外費用計	7	80
経常利益又は経常損失(△)	2,471	△560
特別利益		
投資有価証券売却益	47	82
固定資産売却益	61	-
新株予約権戻入益	175	2
特別利益計	284	84
特別損失		
固定資産除却損	12	8
投資有価証券売却損	-	0
投資有価証券評価損	0	-
ゴルフ会員権評価損	4	-
和解金	-	6
特別損失計	17	15

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,738	△491
法人税、住民税及び事業税	491	254
法人税等調整額	378	△65
法人税等合計	869	189
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,868	△680
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	10
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,849	△691

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,868	△680
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△257	52
退職給付に係る調整額	△19	△20
その他の包括利益合計	△277	31
四半期包括利益	1,591	△648
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,571	△659
非支配株主に係る四半期包括利益	19	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2020年3月期 第3四半期連結業績報告

(1) 受入手数料

科目別内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
委託手数料	5,954	3,661	38.5%	7,226
(株券)	(5,773)	(3,562)	(38.3)	(7,020)
(受益証券)	(180)	(98)	(45.3)	(205)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	205	197	3.7	266
(株券)	(205)	(197)	(3.7)	(266)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,380	3,015	10.8	4,026
(受益証券)	(3,259)	(2,933)	(10.0)	(3,881)
その他の受入手数料	5,896	5,618	4.7	7,686
(受益証券1)	(5,276)	(5,121)	(2.9)	(6,884)
合計	15,435	12,492	19.1	19,205

1 その他の受入手数料(受益証券)の内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
受益証券残高に係る信託報酬	3,198	2,922	8.6%	4,138
運用に係る信託報酬	1,167	1,078	7.6	1,527
ファンドラップに係るフィー等	909	1,119	23.1	1,218
合計	5,276	5,121	2.9	6,884

商品別内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
株券	6,002	3,779	37.0%	7,318
債券	121	82	32.2	145
受益証券	8,716	8,154	6.4	10,970
その他	596	477	20.0	771
合計	15,435	12,492	19.1	19,205

(2) トレーディング損益

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
株券等	17	11	34.2%	19
債券・為替等	69	44	35.7	106
(債券等)	(40)	(21)	(45.9)	(49)
(為替等)	(29)	(22)	(21.5)	(57)
合計	86	56	35.4	125

(3) 連結損益計算書四半期推移

科 目	前第1四半期	前第2四半期	前第3四半期	前第4四半期	当第1四半期	当第2四半期	当第3四半期
	[2018. 4. 1 2018. 6.30]	[2018. 7. 1 2018. 9.30]	[2018.10. 1 2018.12.31]	[2019. 1. 1 2019. 3.31]	[2019. 4. 1 2019. 6.30]	[2019. 7. 1 2019. 9.30]	[2019. 10. 1 2019. 12.31]
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営 業 収 益	5,932	5,650	5,334	4,309	4,618	4,820	4,511
受 入 手 数 料	5,389	5,202	4,843	3,769	4,124	4,293	4,074
ト レ ー デ ィ ン グ 損 益	32	25	29	39	9	16	30
金 融 収 益	91	88	84	71	77	88	60
そ の 他 の 営 業 収 益	418	334	377	429	407	422	346
金 融 費 用	13	11	11	12	23	51	23
そ の 他 の 営 業 費 用	367	303	348	388	374	373	327
純 営 業 収 益	5,551	5,335	4,974	3,908	4,220	4,396	4,160
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	4,568	4,481	4,504	4,158	4,459	4,541	4,364
取 引 関 係 費	460	406	512	449	466	496	500
人 件 費	2,615	2,546	2,447	2,206	2,427	2,376	2,343
不 動 産 関 係 費	530	544	572	555	615	727	605
事 務 費	582	595	602	579	551	586	563
減 価 償 却 費	117	126	137	142	146	128	123
租 税 公 課	73	85	70	61	62	70	63
貸 倒 引 当 金 繰 入 額							
そ の 他	188	177	162	164	190	155	165
営 業 利 益	982	853	469	249	239	145	204
営 業 外 収 益	86	69	16	22	21	46	40
営 業 外 費 用	2	3	1	5	0	85	4
経 常 利 益	1,067	919	484	232	218	183	158
特 別 利 益	31	20	231	0	0	3	81
特 別 損 失	11	1	4	3	0	0	14
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	1,087	939	711	235	218	180	91
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	98	444	51	45	90	100	63
法 人 税 等 調 整 額	341	189	226	112	120	1	56
四 半 期 純 利 益	647	683	537	168	188	279	211
非 支 配 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	6	7	6	5	5	5	
親 会 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	641	676	531	174	194	285	211

2020年3月期 第3四半期個別業績報告

(1) 株券売買高(先物取引を除く)

(単位:百万株、百万円)

	前第3四半期		当第3四半期		増減率		前事業年度	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	1,101	1,999,799	880	1,525,159	20.0%	23.7%	1,383	2,452,258
(自己)	(90)	(159,655)	(45)	(83,448)	(49.1)	(47.7)	(108)	(187,570)
(委託)	(1,011)	(1,840,144)	(835)	(1,441,710)	(17.4)	(21.7)	(1,275)	(2,264,688)
委託比率	91.8%	92.0%	94.8%	94.5%			92.2%	92.4%
東証シェア	0.15%	0.17%	0.14%	0.15%			0.15%	0.16%
1株当たりの委託手数料	5円71銭		4円27銭				5円51銭	

(2) 引受け・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		前第3四半期	当第3四半期	増減率	前事業年度
				%	
引	株券(株数)	0	0	6.4	1
	"(金額)	2,445	3,671	50.1	4,058
	受債券(額面金額)				
高	受益証券(金額)				
	コマーシャルペーパー及び外国証券等(額面金額)				
	募集扱	0	1	6.1	1
・	株券(株数)	2,470	3,133	26.8	3,832
	"(金額)	5,150			5,150
	受債証券(金額)	557,371	463,402	16.9	684,442
売出しの	コマーシャルペーパー及び外国証券等(額面金額)				

売出高及び私募の取扱高が含まれています。

(3) 自己資本規制比率

(単位:百万円)

		前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末
基本的項目 (A)		34,960	30,986	33,716
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	1,046	1,001	1,045
	金融商品取引責任準備金等	211	211	211
	一般貸倒引当金	3	2	3
計 (B)		831	787	831
控除資産 (C)		5,308	6,289	5,408
固定化されていない自己資本 (A)+(B)-(C) (D)		28,819	23,909	27,477
リスク相当額	市場リスク相当額	75	89	104
	取引先リスク相当額	568	452	525
	基礎的リスク相当額	4,362	4,157	4,339
計 (E)		5,005	4,699	4,969
自己資本規制比率 (D)/(E)×100(%)		575.7%	508.7%	552.9%

(注) 上記は決算修正後の数値に基づき算出しております。

(4) 役員数

(単位:人)

	前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末
取締役及び執行役員	8	9	8
執行役員	15	12	15
従業員	988	1,001	982